

京都環境賞 受賞された学区をご紹介します

京都環境賞とは、地球温暖化の防止や循環型社会の形成をはじめ、環境の保全を目的とした市民や事業者の皆様の自主的な実践活動を更に推進するため、先進的な活動等に取り組んでおられる個人又は団体を表彰する制度です。

平成31年1月29日に開催された平成30年度(第16回)京都環境賞の表彰式では、エコ学区賞及びエコ学区奨励賞として、先進性や発展性のあるエコ活動を展開している7学区が受賞されましたので、ご紹介します。



エコ学区賞

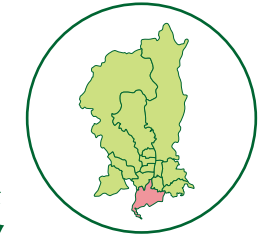
● **伏見区 桃山学区** P3掲載
(桃山エコ推進委員会)

エコ学区奨励賞

- | | |
|--|--|
| ● 北区 鷹峯学区 P4掲載
(鷹峯社会福祉協議会) | ● 下京区 尚徳学区 P4掲載
(尚徳学区自治連合会) |
| ● 下京区 豊園学区 P5掲載
(豊園エコ推進委員会) | ● 下京区 有隣学区 P5掲載
(有隣学区ごみ減量推進会議) |
| ● 南区 上烏羽学区 P6掲載
(京都市上烏羽北部いきいき市民活動センター) | ● 右京区 梅津学区 P6掲載
(梅津まちづくり委員会) |

エコ学区賞

桃山学区 (伏見区)



エコ×子育て×防災

～環境活動を通じた世代間交流で地域力アップ～

5年前にエコ学区に認定されたことをきっかけに、学区住民有志が、自発性と協調性を基本とする桃山エコ推進委員会を立ち上げ、学区民とともに精力的な活動を展開しています。委員会メンバーを中心に、省エネに取り組み、成果を「DO YOU KYOTO?クレジット(※1)」によりエコ活動の資金とすることを目指しています。これからも環境への意識を高め、地域に根ざしたエコ活動を実践していきます。



CO₂削減とごみ減量に役立つ
「ロケットストーブ」普及活動



桃山小学校5年生を
対象とした環境出前授業(※2)



「グリーンカーテン」普及活動



生ごみ堆肥作り



おまつりでエコ工作教室を開催

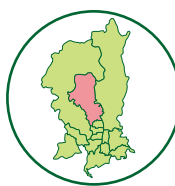
今後も地元の小学校や児童館との取組を軸に、おやじの会やPTAとも環境をテーマに提携して、地域ぐるみで子育て世代の環境意識育成に取り組んでいきます。

※1 電気、ガスの使用削減量に対し京都市から奨励金を交付



※2 こどもエコライフチャレンジ(京都市の全市立小学校で実施している環境学習プログラム)と連携して実施しました。





鷹峯学区 (北区)

地域ぐるみの 省エネ・快適生活 サポートプロジェクト

熱中症の被害が多い高齢者の夏の暮らしをエコと地域の「たすけあい」の力でサポートするため、高齢者宅で省エネ機器の設置や省エネ術の実践による省エネ体験を実施しました。

また、温暖化対策を前向きに捉える人の輪を広げるため、介護老人保健施設等にて家庭でできる省エネ学習会を実施しました。

取組の結果をもとに鷹峯社協だよりにエコの観点から熱中症の予防の記事を掲載し、学区の全世帯に配布し、「地域ぐるみの省エネ・快適生活」を広めています。



高齢者宅で省エネ体験を開催！



介護老人施設での学習会



尚徳学区 (下京区)

「防災×エコ」+「緑化」 ＝「地域コミュニケーション」

地域住民が「防災×エコ」を関連させて学習することにより、地球環境の改善が災害予防につながることを学区民に広めています。

また、中学校施設や地域の緑化を通じて、中学生と地域住民が日常的なコミュニケーションを図り、安心安全な地域づくりを推進しています。

植物の育成、剪定、落ち葉清掃、落ち葉堆肥作りを通して、中学生と地域住民が循環型社会について共に学びあう活動を実践しています。



緑化も兼ねたグリーンカーテンで節電



中学生と地域住民が一体となり学ぶ



豊園学区 (下京区)

レッツ・エコチャレンジ！ 衣編～食編

学区内で若い世代を育てるきっかけとして、小学生や保護者等を対象にした専門講師によるエコに係る講義と古着のリメイクを合わせたワークショップの開催や、地域での省エネ学習会などに取り組んでいます。

親子3世代で取り組んでいる家庭もあり、若い世代にも活動が浸透してきています。またFacebookに専用ページを作成し、活動について、広く情報発信しています。更に自分たちで力をつけて、長期的に活動していくことを目指しています。



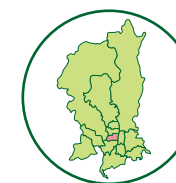
Facebook



地域全体で楽しみながら学んでいます！



専門講師を招いたワークショップ



有隣学区 (下京区)

継続的な 資源物回収事業の取組

学区内で環境汚染の防止や資源物の有効利用を促進するため、毎月1回(平成29年度から2月、8月はお休み)の使用済み蛍光管やビール瓶等の回収を10年続けています。共働き等の働く世帯を対象に夜にも回収しています。

また、学区内のまつりで使う提灯のLED化やリユース食器の利用などにも取り組んでいます。

毎月11日の資源物回収日の取組は学区民に浸透してきていますが、取組の告知や結果報告について、地域広報紙「あいらぶゆりん」を利用して更にPRに努めていきます。



エコ学区奨励賞



上鳥羽学区 (南区)

「環境に優しい エコのまち上鳥羽」を 未来につなげるために…。

地域を中心に寄付を集め「おひさま発電所」を設置したことをきっかけに、資源物回収やグリーンカーテンなどに継続的に取り組んでいます。

平成30年度は、地域住民や学生、各種団体、地元企業などからボランティアを募り、子どもたちが「見て・触れて・楽しく学んで遊べる」上鳥羽エコロジー体験イベントを2日間開催しました。

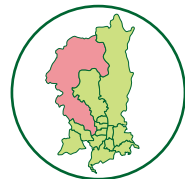
子どもたちの未来のために「環境に優しいエコのまち上鳥羽」を目指して、地域ぐるみでエコ活動を続けていきます。



紙芝居だからわかりやすく興味津々！



楽しく遊びながら学べました！



梅津学区 (右京区)

梅津地域を対象 とする自然・環境課題に 対する様々な取組

地域のみんなが住みやすく、「ふるさと」として愛着と誇りをもてる「まちづくり」に20年間にわたり取り組んでいます。

「地球環境もまちづくりから」をスローガンに、自分たちの住む地域の自然環境を体感するため、野草や野鳥の観察会や川遊びなどを開催しています。

また、大気や水質の環境調査、小学校と連携した環境学習などを通して「地域のタカラ」を守り、伝え、未来につなぐことを目指しています。

今後は、環境問題を梅津学区のさまざまな地域課題とつなげる視点からも活動していきます。



遊びながら自然の大切さを学びます。



環境学習で「地域のタカラ」を知る！

平成30年度活動紹介

平成28年度
エコ学区特別推進賞 受賞学区



久我学区 (伏見区)

高齢者の居場所づくり×エコ

京都府立大学で開発された「洛いも」をグリーンカーテンとして育てることで、高齢者の居場所づくりと冷房節約によりCO₂を削減しました。

小学校と自治会館で同時に取り組み、子どもと高齢者でグリーンカーテンの生育状況を見守りました。

自治会館で収穫した「洛いも」は、高齢者対象の「男の料理教室」で活用されました。

子どもたちと楽しく取り組めるエコ活動を通して、高齢者が外に出かけやすい環境づくりを目指しています。



「洛いも」のグリーンカーテン



収穫した「洛いも」は料理教室で活用

平成28年度
エコ学区推進賞 受賞学区



銅駝学区 (中京区)

まちなかで自然のホタルを飛ばそう！ ～ ライトダウンでホタル観賞 ～

高瀬川でホタル観賞イベントを開催するとともに、学区全体に1週間ライトダウンを呼びかけ、地域ぐるみでCO₂を削減しました。

学区のシンボルとして高瀬川にホタルが自生することを目指し、小学校と連携した幼虫の育成と、ホタルが住みやすい環境になるよう、働きかけを行っています。

生まれて良かった、住んで良かったと感じられる学区づくりとして、地域活性化と環境保全を同時に達成できるよう、チャレンジを続けています。



ホタル観賞イベントで、地域ぐるみでライトダウン



ホタルの自生を目標に環境保全活動